



# ねずみのすもう





おかしむかし、

おじいさんと おばあさんが

いました。

家に <sup>いえ</sup>ねずみも <sup>す</sup>住んでいます。





おじいさんは、山へ 行きました。

たくさん 働きました。

つかれました。

少し、休みます。

あれ？ 声が 聞こえます。



ねずみが すもうを しています。

やせた ねずみと

太<sup>ふと</sup>った ねずみです。

やせたねずみが 負<sup>ま</sup>けました。

おじいさんの 家<sup>いえ</sup>の ねずみです。





おばあさんは、ねずみの

すもうの はなし話を き聞きました。

「きょうは、おもちをつきましよう。

うちのねずみが か勝ちますように。」



おばあさんは、

ねずみの あな 穴の まえ 前に

おもちを お 置きました。



次の朝、もちはありません。

おじいさんは、きょうも

山へ行きます。





ねずみが、すもうを しています。

きょうは、やせた ねずみが

勝ちました。





「きょうは 強い<sup>つよ</sup>ね! どうしたの?」

「おもちを たくさん 食べた<sup>た</sup>んだ。」

「いいなあ。食べた<sup>た</sup>いなあ。」

おじいさんは

(きょうは、二ひきの<sup>に</sup>ために

おもちを 作る<sup>つく</sup>う。)

とおも<sup>おも</sup>いました。

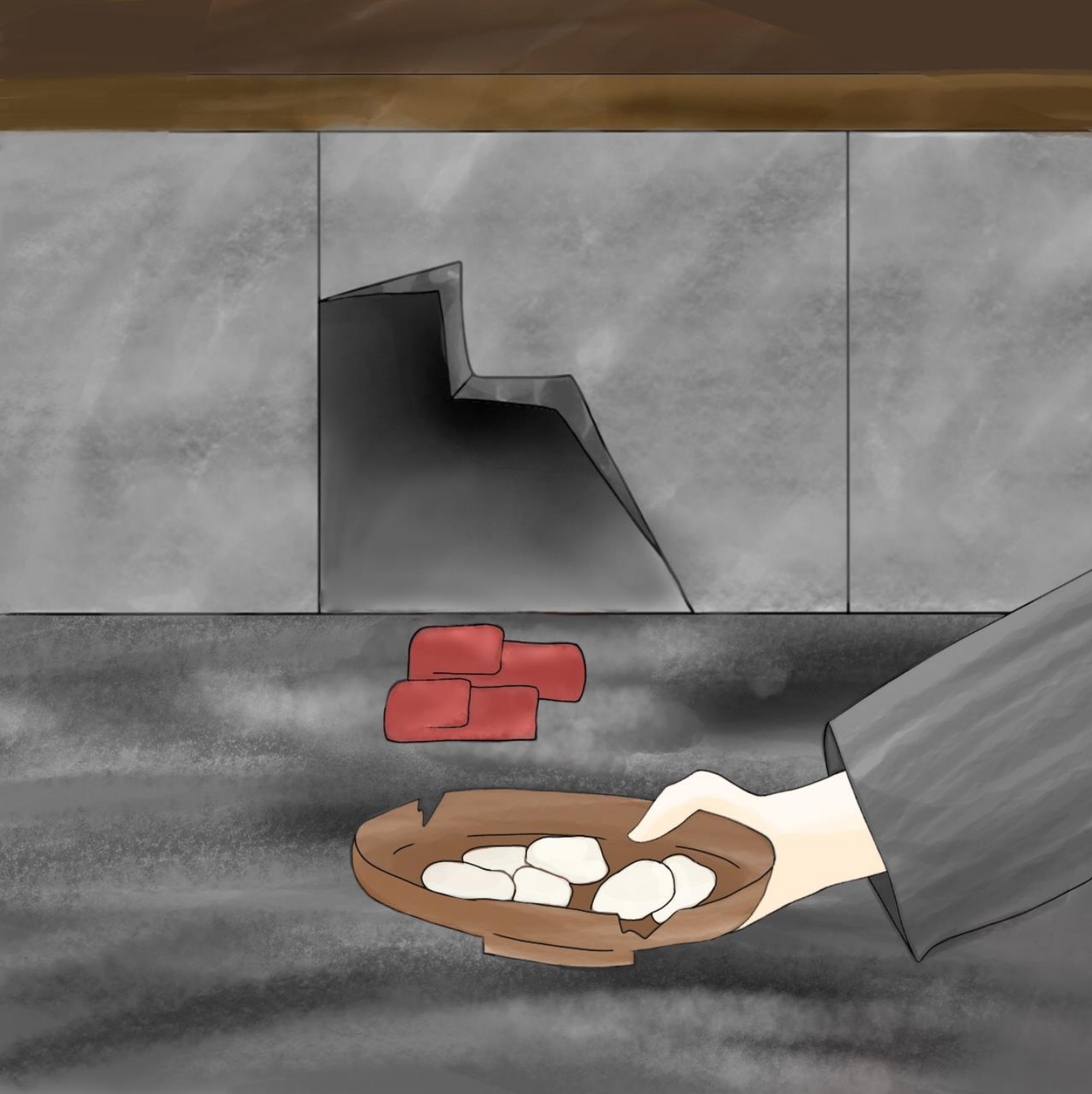
おじいさんと おばあさんは、

まえ  
前よりも たくさん

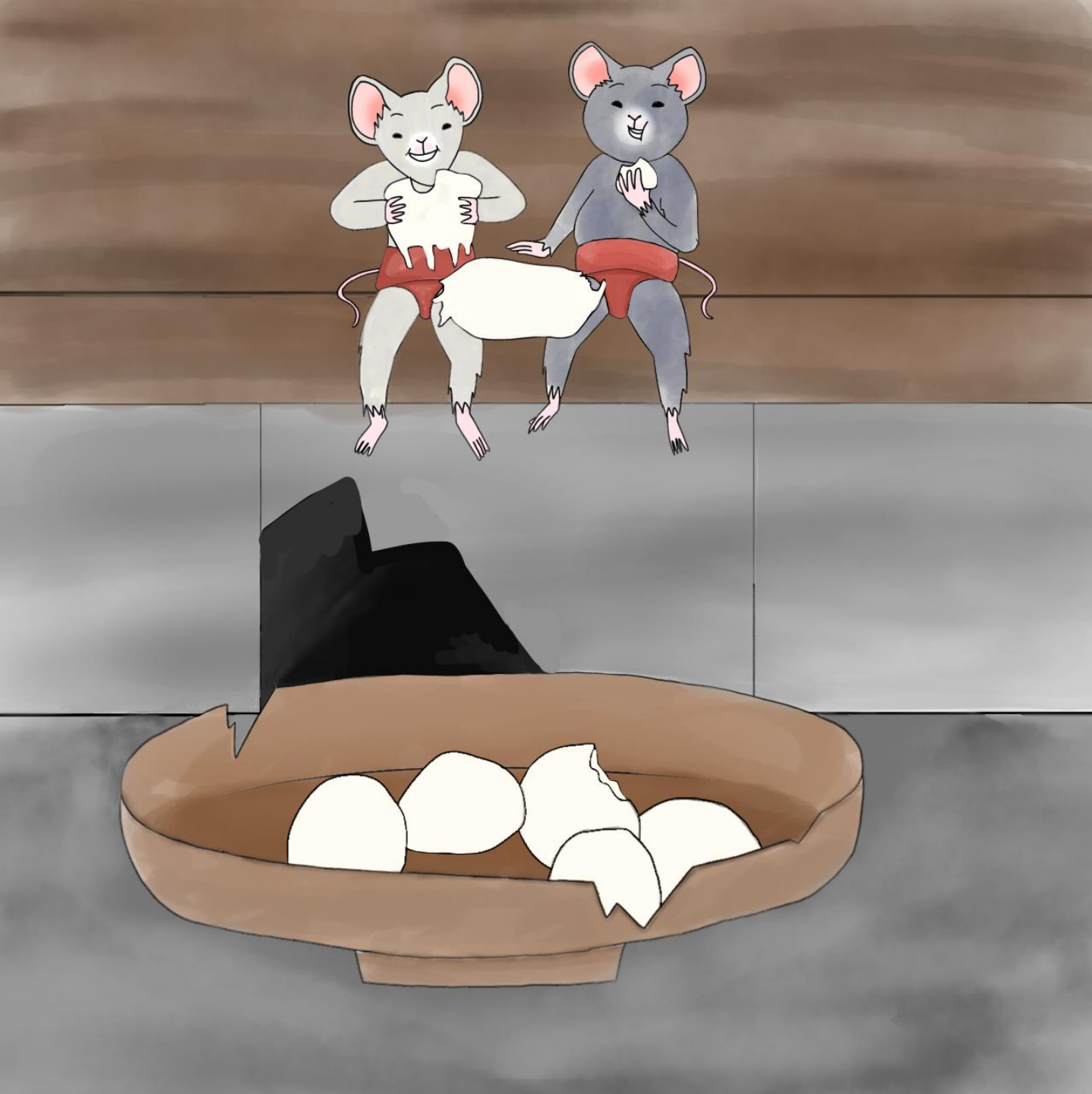
おもちを つく  
作りました。

あか  
赤い ふんどうしも、

にほん  
二本 つく  
作りました。







夜<sup>よる</sup>です。

ニひきの<sup>に</sup>ねずみは、

おもちを<sup>ぜんぶ</sup>全部<sup>た</sup>食べました。

太<sup>ふと</sup>ったねずみが、

「お礼<sup>れい</sup>を<sup>い</sup>したいなあ。」

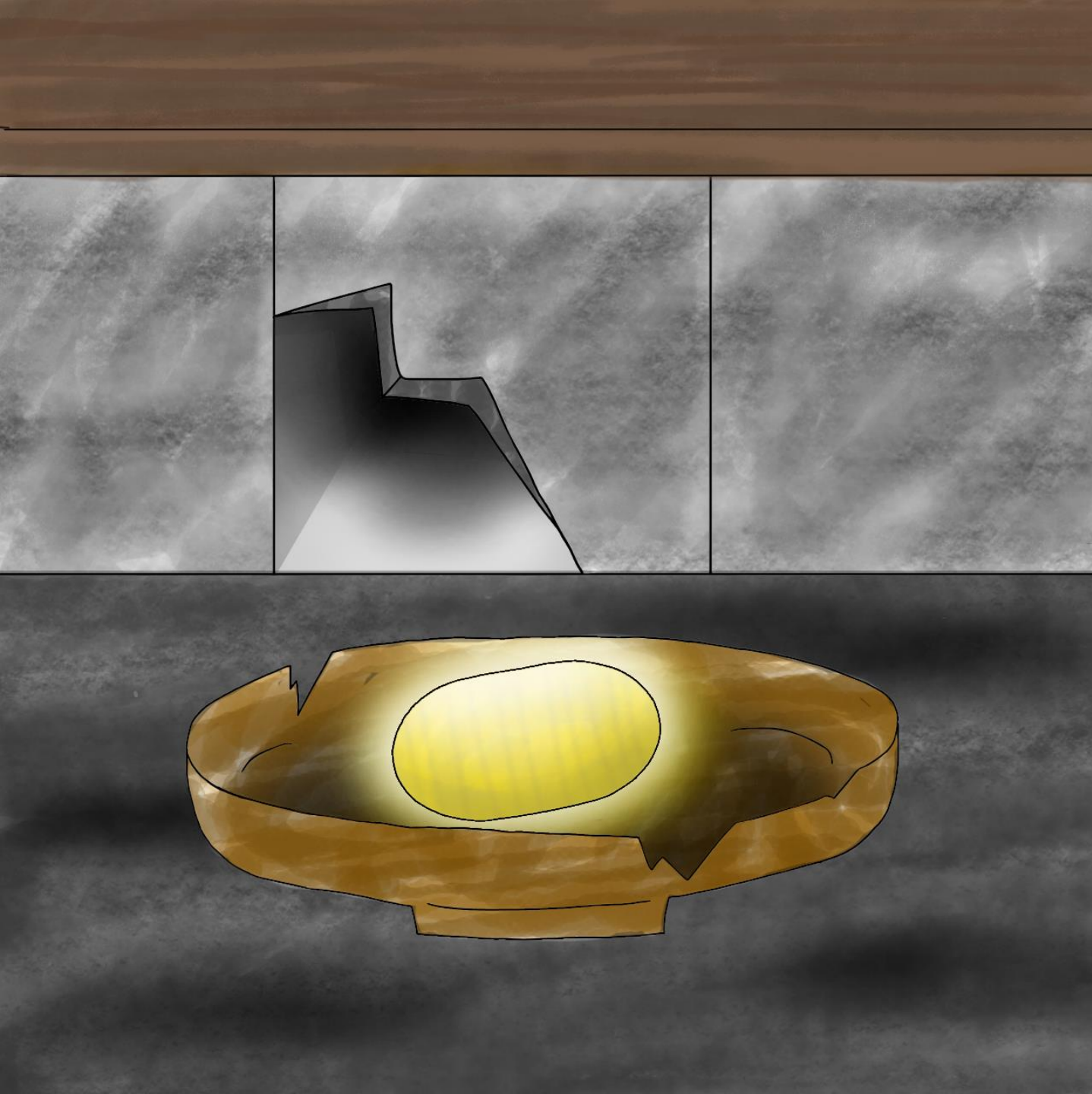
と言<sup>い</sup>いました。

朝あさです。

あれ？

穴あなの前まえに、お金かねが あります。

おもちと ふんどしは ありません。







きょうは、おばあさんも

ねずみの すもうを み 見えています。

(どっちも がんばれ！)



まいにち  
毎日、ねずみたちは

すもうを します。

「でかんしょ。でかんしょ。」



おわり

でかんしょ  
でかんしょ







## ねずみのすもう

- 【 絵 】 木村百花
- 【 作 】 上野満喜・岡本由起子・奥村玲子・小澤照恵  
紙屋聡子・辻雅代・坂内泰子・樋口万喜子  
古屋恵子・門間亜里沙・吉田涼子
- 【 助 成 】 公益財団法人ベネッセこども基金
- 【 企 画 】 地球っ子教室（認定NPO法人地球学校）
- 【 作画監修 】 KIMaaG（学校法人岩崎学園 情報科学専門学校・横浜  
デジタルアーツ専門学校の学生プロジェクト）